

行動計画推進委員会委員から提出された意見への対応(追加)

種別	意見等	意見等への対応
中間報告書について	エイジフレンドリーシティとは市民になじみが薄い。カッコ()書きで高齢者にやさしい都市と入れた方が分かりやすい。	中間報告書のタイトルを「秋田市エイジフレンドリー指標設定について -高齢者にやさしい都市を目指して-(中間報告)」に修正する。
その他	行政の取り組みだけでなく、市民地域団体等で活動している団体があったら市広報などでPRしていただきたい。	市広報には、市の機関以外の団体等から依頼があった記事も掲載している。申込は直接団体等が直接行うこととなるので、積極的に活用し情報発信していただきたい。その他、取材してほしいイベントの開催や取組等があれば、長寿福祉課から広報広聴課(市広報の担当課)に情報提供することは可能なので、ご相談いただきたい。 さらに平成27年度からスタートする「エイジフレンドリーパートナーづくり推進事業」では、「エイジフレンドリーパートナー」を宣言し、高齢者や障がい者にやさしい取り組みを継続して行う登録企業・事業者・商店街・組合等を、市広報やホームページ等で紹介することとしている。
その他	高齢者が多くなっているのに、町内会、老人クラブ等の役員になる方がいなく運営ができない悩みが多くなっている。	近年、町内会活動への無関心層の増加や、高齢者の社会参加に対する意識の多様化など、町内会や老人クラブの活動への意識が変化している。 指標を活用し、地域活動への参加状況を可視化し、その数値を上げるための施策に各主体が取り組むことにより、町内会や老人クラブの活動を含む地域活動が活性化されるよう進めていく。